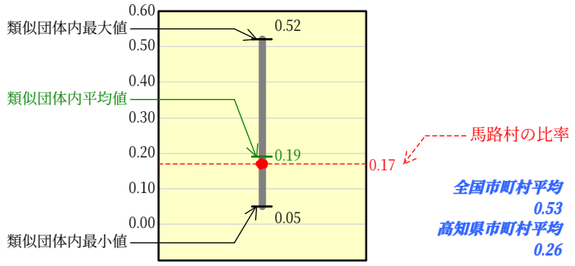
市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

高知県 馬路村

人　　口	1,114	人(H19.3.31現在)
面　　積	165.52	k㎡
歳入総額	1,747,819	千円
歳出総額	1,693,663	千円
実質収支	34,426	千円

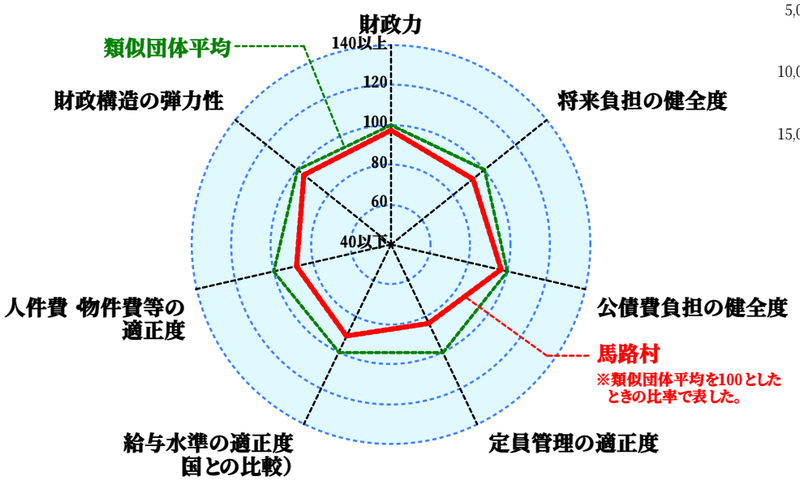
財政力

財政力指数　[0.17]



類似団体内順位
[59/129]

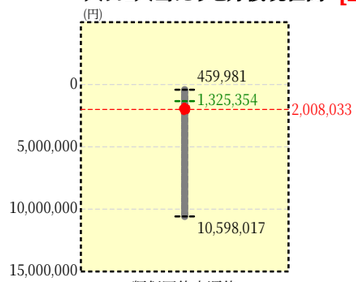
全国市町村平均
0.53
高知県市町村平均
0.26



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高　[2,008,033円]

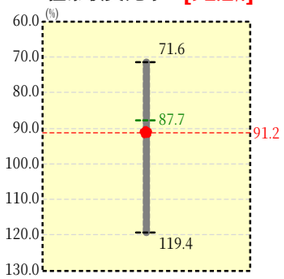


類似団体内順位
[104/129]

全国市町村平均
456,703
高知県市町村平均
772,468

財政構造の弾力性

経常収支比率　[91.2%]

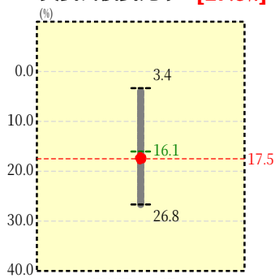


類似団体内順位
[78/129]

全国市町村平均
90.3
高知県市町村平均
93.5

公債費負担の健全度

実質公債費比率　[17.5%]

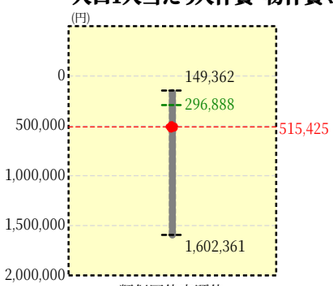


類似団体内順位
[72/129]

全国市町村平均
15.1
高知県市町村平均
18.9

人件費・物件費等の適正度

人口1人当たり人件費・物件費等決算額　[515,425円]



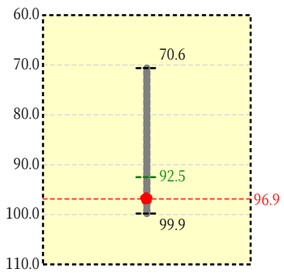
類似団体内順位
[117/129]

全国市町村平均
116,701
高知県市町村平均
125,946

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし
人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

給与水準の適正度　国との比較）

ラスパイレス指数　[96.9]

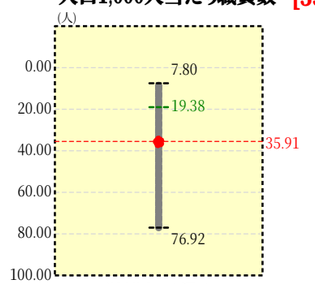


類似団体内順位
[110/129]

全国市平均
97.9
全国町村平均
93.9

定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数　[35.91人]



類似団体内順位
[121/129]

全国市町村平均
7.82
高知県市町村平均
10.18

分析欄

[財政力指数]
・地場産業の育成を強力に進め、個人、法人の所得向上を図っているが、実績に結びついていない。特に、景気低迷のよる、法人税、固定資産の減価償却費の落ち込みが大きい。
[経常収支比率]
・全ての事務事業の点検・見直しを行っているが、類似団体平均を上回っている。今後も経常経費の削減を図る。
[人件費・物件費等の適性度]
・公共施設の建設地のほとんどが、民間借地であり、物件費を押し上げている。また、地域事情により役場支所と診療所を持っており人件費、物件費を押し上げている。さらなる抑制や指定管理による委託料の抑制に努めていく。
[ラスパイレス指数]
・総人件費の抑制に努めた。今後もさらなる抑制に努める。
[人口1,000人当たり職員数]
・役場本所・支所・診療所・2つの保育所など、地域の実情による行政施設の多さが職員数を押し上げている。必要なサービス提供と需要を見極め、適正化に努める。

[実質公債費比率]
・過疎債等有益な起債に努めてきたが、地場産業育成支援策の償還が始まり、償還額がピークを迎えている。繰り上げ償還を検討していく。
[人口1,000人当たり地方債残高]
・地場産業育成策事業により、地方債残高がピークを迎えている。施設整備事業からソフト事業への転換を図っており、類似団体の平均を下回るよう努力する。